程はつぎのとおりです。 る実弾射撃の七月実施場所日 陸上自衛隊大村部隊で実施す

フ月の実弾射撃

民皆保険こなったのでありま の事業を実施し、いわゆる国

こ

承知のとおり、

昨年七月お

よび十二月に医療費が平均十

四・九%値上げされたので、

葬祭、保健活動等に必要な費 なっており、その外、助産、 いうことが一番大きな基礎と 医療費がどれくらい必要かと 及び被保険者皆様の福祉の増 扱を実施して思者負担の軽減 して、はり、きゅう施術の取 囲を拡大し、また保健施設と

間にどれだけ医者にかかり、

の補助金が一定率である限り

H

保険税は増額しなければなら

傾向にありますので、国より

△期日=七月三十日~八月一

合)の向上とともに増加する

【試験】

ないのが現状であります。

保険税は、被保険者が一年

れております。

一納められる保険税でまかなわ

被保険者数と総受診回数の割

きのとおり行なわれます。

り、年々医療費は受診率(総

給付費、その他の給付費であ の基礎が皆様被保険者の医療 べましたように保険税の算出

大につとめたのでありますが

四月からは全国の市町村がこ

によりいろいろな困難を克服 ら開始して以來皆様のと協力

昭和二十五年一月一日か

大村市の国民健康保険事業 | で」など、それぞれ給付の範 | 国からの補助と、被保険者が

玉

だ こ ろ ど

場所=池田射撃場

幸福な社会生活を建設するこ

状を説明し、国民健康保険の

会計として国保事業だけに使 れは一般市税とは異り、特別

ましたが、昭和三十六年度中

すが、国保事業のもっとも大

市税と同様な取扱いを受けま づいて賦課徴収され一般普通 保険税は地方税法の規定に基

%から二十五%に引上けられ

ここで大村市国保事業の現

力で疾病による災難を追放す

むります。

との事業の主旨は、 お互の

療養給付費が急激に上昇して一用を加えて算定されたものが

保険税の総額になります。こ

おり、昭和三十七年度から国

負坦する費用は年々上昇して

態であります。

%増)しなければならない状

とのように保険者(市)の

の補助金は従來医療費の二十

ることにより、健康で明るい

とであります。

当市では、昨年十月から歯

くとともに、皆様の
で理解と

用できないととになっており

ます。市民税は减税となり、

乙協力をお願いする

次第であ

入院の際の寝具

|程||五日|七口、九日

十四日、十六日~二十

H

二十三日~三十一

性疾病の七割給付や給付期間

保険事業の財

国保事業に要する経費は、

あるかと思いますが、

前に述

均

一世帯当り四千百円から四

ので、疑問に思われるかたも 保険税は一向减税にならない

由による医療費などの増加の

りますので、納税については

大きな影響を与えることにな

の收入率の良否が国保運営に

より

および前述の年度中途よりの

「三年」を「病気か治るま

世帯主く結核、および精神

発 行 長崎県大村市250番地

大村市の人口 カッコ内は前月比 (5月末現在) B 世帯 (25) I 人 (153) 26,340 (47) 28,661(106) 增 619 出生 70 転入 549 减 466 死亡 26 転出 440

おりです。 公鈴田日焼地区=農道新設 路を改良 農道の新設や排水

地区と事業の内容はつぎのと 継続事業となっています。 (延長千百七十二・五メート 昭和三十六年度で実施した △三浦溝陸地区=農道新設 幅四メートル)工費二百 幅三・五メートル) 十三万三千円 十四万二千円 (延長七百四十七メートル、 △三浦日泊地区—最道新段

[写真] = 溝陸地区最道 メートル)工費六十七万二千 排水路改良(延長五十二・二 △大村水計地区=かんがい

農道の新設、かんがい排水施 度から三十七年度まで二力年 所を実施しましたが、それぞ 昭和三十六年度に市内で七カ 設の整備など土地改良事業を れざる三月末完成しました。 て、残りの三カ所は三十六年 この七カ所のうち、四カ所は 一十五年度から三十六年度ま 三千円 九万三千円 幅三・五メートル)工費百十 (延長九百三十七メートル、 (延長三百六十三メートル、 事業 △三浦山境地区=農道新穀 △鈴田陰平地区=農道新散 【以上三十七年度まで継続

りから、ふだん着のままで気 選挙権の行使は に投票所へお出かけ下さい 私たちの義務です から午後六時までで

幅三・五メートル) 工費自三 | 私たちの関心が薄いために他 参議院議員の選挙は、今まで で大へん低調な選挙に終って ても六十%にみたない投票率 以上も低くく、大村市におい の選挙にくらべ投票率が十% に五回行なわれておりますが

護員選挙の投票日で

長三百五十二メートル、 △鈴田大舟尾農道新設(延 恒 補助、四割地元負担(うち八 割農林中金から融資)二割市 これらの事業費は四割国庫

六月中旬号一面の「参議院

農 事

メモ

、また二重散布

をしない

りとして一度に多量のも 混和は必ず一〇アール当

は濃密に散布し

ないよう

理化、作業条件改善のため、

五メートル)工費百三十七万

(延長八百メートル、幅三・

農業生産の増加、経営の合

院 議 員 選 挙投票 H

> でお詫びして訂正いたします ブレーキ役」の誤りでしたの のブレーキ役一は「衆議院の

> > 水田除草剤の使い方

郡川のアユ解禁

成を機会にアユを増殖しよう

郡川漁協では萱瀬ダムの完

使い方

混合土壌の量は一〇アール

劣るので注意すること。

と混和したものは三日以 のと混和しないこと土壌

内に使用しないと効果が

正しい 人もれなく

っております。

をよく認識し、投票日には正

員にふさわしい人物を選びま ある選挙権を行使し参議院職 く私たちの権利であり義務で しい判断で一人の棄権者もな

七月一日は参議院 | 参議院は、国会において私た ち国民の考えをより完全に反 私たちはこの際参議院の性格 させるなどの大切な役割をも すぎをおさえ、議事を慎重に 映させるため、衆職院の行き ず買い求めて入漁してくださ 板に掲示してありますから必 で七月一日より解禁すること なりの天然遡上もみられるの 入漁券の発質所は現地の案内 になりました。 の後の降雨によって今年はか と稚魚を放流しましたが、そ

います。 なお、つぎの二カ所を禁漁区 いるので一般の協力を望んで として魚類の繁殖を保護して 一、平四郎淵(寿古)

一、萱瀬小学校前の砂防堤の 下何れも現地に表示してあ (商工水産課)

山まきむらのないように注

意する。とくに株際など

知 U 板

昭和三十七年度第一回保母 母試験と 保母講習会

干八百円程度に増額(約十七 試験ならびに保母講習会がつ 童の保護に従事した者 若しくは通常の課程による十 二年の学校教育を修了した者 子学園(試験、 ②児童福祉施設において満十 △場所―長崎市家野町純心女 八才に達してから三年以上児 【講習会】 講習会とも)

△受講資格=①新制高校また スいはこれと同等以上の学歴 を有する者 年以上児童の保護に従事した ②児童福祉施設において満三 は旧制高女を卒業した者、あ 先申いずれも六月二十五日~ △申請考提出明間および提出 △期間=七月二十三日~七月 一十八日まで アンテナが電燈線にふれる

△受験資格=①学校教育法に 和たずねください。 公売広告

(毎月1日,18日,18日発行)

に村市政だよ

△ 八札明日=昭和三十七年六 △入札場所=大村市東部漁業 つきの要領で公売いたします 協同組合(東浦) 月三十日午前十時 ないます。代金は △落札者以外の人 (消防本部)

テレ ピ 7 ンテナに ご注意

村営業所では、近ずく暴風雨 電燈線にふれるおそれのある 高いアンテナや、倒れた場合 の季節にそなえ、電燈線より が出來ております九州電力大 もめざましく、アンテナの林 意されるようよびかけており テレビの普及は大村市内でと、テレビが焼け とくに注 昭和三十七年度農 村青年県外 修生の募集

修の一環として長崎県の優秀 申し込み期限は 六月三十日での一環として長崎県の優秀 申し込み期限は 六月三十日 東施研修生派遺員が募集され ポートン (農林課) 故が発生することもあります「橘畜産、温室園芸 が募集され居り将來も農業を営むもの。 村青年県外おん健で現に農業に従事して たり 感覚事 派遺先 △愛媛県十名柑橘 △静岡県十名、

使用基準ト薬剤の形 Dは慣絡P、C、P、の 一水田除草剤の種類と使用 △水溶剤は土壌と混和して ②使用量(一〇アール当) 三使用上の注意事項 ム粒剤は手または 散粒機で 松剤(三十五%)水溶剤 約一〇時間おいて散布す 均一に散布する。 ム水溶剤〇・ハー〇・九 粒剤二・五~三キログラ ()水溶剤を土壌と混利する 二〇~三〇キログラム。 (1)使用後一〇日間 いこと。 かけ流し田には ろ等で覆い、約 とさないこと。 混和をはかる。 ほど放置し、よ らないところで、最初必 注意事項を守って事故のな 場合、日光の直 除 合して、その後 要な薬量と等量 M らによくかきま 草 四 1 D C 剂 P 名 使用しな ぜるまた(県農業改良普及事務所) 散布削さしてください。 く土とのD、MUPを高度に活用 一〇時間くいところでは、二・四ー 射のあた。PCP剤対策協議会の当 は水をお ぬれむし の土と混

キログラム

八十六%)

いよう注意してください。

PCPの使用のできに

AAC ZMP. 広葉雑草 対寒雑 ď 草 に五三田 終日〇前 る前日出 とまれ で三 し 使用 無効分ケッ期 日植後三人 時期

くわしいことは福祉事務所へ 課へ提出してください。 の百分の三に該当する金額を 札の時に保証金として入札金 入札は一般競争人 **耐入してください** 公人札の方法およ 札とし、入 ひ保証金=

標流物取得物件(別表)を 換に納付してください。 公代金支払、およ 開票は入札終了後直ちに行 の保証金は 当日現物引 び開票

(九電大村営業所)

タル 木材 堰板 サヨリ網 赤貝採取用桁網 ローブ (別表) 名 110個 数

募集 計量教習所入所生 十五本 個 枚

詳しいことは商工水産課へ。 (商工水産課)

農業経営並びに技術を習得さ せるためです。 る技術経管の先進地に派遣し

芸 角産、農産加工 芸 角産、農産加工 資格条件 身体辩似、思想 柑

【お知らせ】◎腸チフス、 ラチフスの予防接種を二十五日 から実施します。 詳 細は 町 務連絡員を通じてお 知せします。 保険衛生課

受けられた。

かつ年々改善向上のあとが見

おそれもあるので、事務担当 の決裁にその判断を誤らせる

千二百九十六円で一般会計予

予算現額は九千六百三十万一

のでありその事務処理につい 理に

重点を

置いて

執行したも

た事例もあり、かつまた上司

物品及び財産等の取扱い、管

本監査においては、現金、

てはおおむね良好と認められ

理事務の細部については、処 理に当っての事務担当者の注

文質並びに会計諸帳票の整

れるものである。

の個々については、必ずしも

ものであり、次のことは、そ 意によって適確が期せられる

2部外からの受付文書で当 然に上司への供覧または

と実施に移されている。

のたゆきぬ努力により、

(3)

監

査の対

昭

和三十七年

月二十

務会計制度の改正をまっ

貸付人員五十九人 (一人当

十六年十二月末日現在で、 在学生を対象とし、昭和三 大村

市監查委員

林

同

三

島 田 昭和三十七年五月二十

八

大村市監査公表第一 表する 基づいて昭和三十六年度定期監査を執 行 したので、 方自治法才一九九条三項 その結果を次のとおり公 号 の規定

K

ものであるにかかわらず

決裁手続かとられるべき

2

その処理がなされないま

ま、当該文書綴に編てつ

()昭和三十六年十二月末日

等について 予算執行状况

干种种介护

現在における予算の執行状

(12月末現在)

有 pr

2436487

393560

865,060

679125

5019125

44289083

は、代理決裁等の方法もあ の決裁が受けられない場合 ないで、事由により、所定

金については小、中

上学生は

一人当り四円)幼稚園園児は人当り年額二十円(要保護者

るの合規の事務処理につい

4588

6037

0000

19.55

5401

とは不当であり、やむを得 裁のまま事務を処理すると

1 況は次表のとおりである。掛けがもうけられており、給付状に対しており、給付状に対しており、給付状に対している。

けたものがあったが、

末決

金

(医療費二分の

金五千円一十三万円

円、死亡見一廃疾具舞

監査 書

これを実施すべきである。

81

節校書

学校员

幼稚園賞

5 社会教育首

6 公民館费

图書館員

8 年总保健费

教育諾黃

令権者は一定基準を設けて 認め難いので、今後旅行命

(3)育英資金について

育英資金の貸付は、

高校

塡

* 最合質

監 監 査の種 査の時 期 類 昭和三十七 定期監查 二日より 年

(2)(1)

象 九日ま 教育委員会事務局 (一月二十二、二十三 6

日 中央公民 H 舘 ()"二十 四

事業課 市立 公益質屋(〃二十六日) 日 図書 7 舘 ()"二十 + 五日) 川

教 事

育 務

委 局

員 会

(毎月1日,10日,20日発行)

(4) 監

查

0 結果

市砕石場(〃二十九日)

| 概要

括

のような処理の結果がいたず の解決を長びかす誘因となっ らに粉争または不明朗な事態 ない場合も考えられるが、こ 特に指摘の対象とするに足り が配置されている。 三課に分れ、教育長以下二十 る同事務局は、教育長の下に 名(臨時職員を含む) 庶務、学校教育、社会教育の 教育委員会の事務を処理す

者の不断の努力が特に期待さ 1起案文書に決裁及び施行 年月日がほとんど記入整 中学校新築工事費)があり、 算六百十七万四千円(西大村 算総額の十五%を占め、この 前年度よりの事業繰越予

月二 惠 安 彦 古 3会計文書で、所定の決裁 4会計諸帳簿の様式、整理 において審議中の地方財 が、その大部分が目下国 の整備を要望をしていた ため財務に関する規則等 規定が実状にそぐわない の点については既に現行 されているものがある。 のが見受けられたが、こ 万法等について違式のも されたものがある。 がなされないまま処理 代決がなされていない

> に予算不足のみがその理由 旅費が数件みられたが、単

となっているものは適当と

Ħ 粒 行 状 况

予算现赖

9422729

727200

2/83200

679/25

6239800

630129

討

て、寄付者よりの申込書に

いる。

7学校保健 衛生に

(4) 寄付を受けた物品につい 等を明示しておかれたい。 用条項並びにその該当理由 場合は決裁文書に条例の適

二千三百七十二四)

となって

円(昭和三十五年度二十五万

昭和三十六年度の掛

団金の総額

出納簿又は台帳に受入記帳

官の決裁を受けているが、 基づき該当物品を収号する

がなされてないので注意せ

児童牛徒について

には、教育 つい

その努

:0

少くとも現状にあわせた ことは適当でないので、 合規の処理の徹底を期せ 長期にわたって行われる 計規則に違反する処理が ら、このような理由で会 万針である。しかしなが て根本的に再検討実施の 状も発せず手続的にも欠か 死したものについて本人に 対し係員の督促のみで催告 悪くこれには返済期日の到 おりで、返済成績は非常に 付金の返済状况は次表のと 十六万円となっている。貸 り月一千円)貸付総額百三

3

3者243个3全额返春24亿全额返春24亿日全额返春9 過年度分 を含む 124 500 23,000 101.500 185 台には滅免措置を行うよう 委任されている。) 別の事由があると認めた場

昭和三十六年度の教育費の 应 済 爲 11 金 状 泉 度置期の3.E基の数及16全額 36年度返済金 36年度12月末現在までの経過 備考 人員 954.000 154 500

定し、納付の限を期定めて

することになっているの

出納保管事務等が同一係員

によって処理されている。

購入契約事務、 検**收**事務、 購入制度がとられており、 大部分を対象として、一括及び所管教育機関の結用の

12月末現在]

200000

学校給食状況に

いては次

ät

387,767

82,33

474,330

4,225

これら一連の事務を一人の

年度

20,000

用許可の際にはその額を決 のであり、今後少くとも使 係員が形式的に記入したも 事実を

証する

書類もなく、 の決定欄に年間契約と記入 許可の決裁には、 ②大村市体育協会に対する

A

努力されたい。 実状調査を行うとともに返 んが認められるので、今後 済励行を促進せしめるよう

4

について

で、すみやかに使用料の額 使用料の减免と混同して決 の定めはなく、使用許可の ているが、成文による市長 市長が決定することになっ が定められ、その範囲内で 条例によりその最高限度額 い綜合運動場使用料の額は を決定し、これに基づき特 おり(事実上教育委員会に 都度決裁により定められて 正されている現状であるの 用料について 綜合運動場使 かつ、 市規則の制定について検討 取得、管理、 その事務手続を明確にして 得、管理、処分については たい。なお、市有財産の取 事務処理の明確化を図られ 得事務は市長の権限に属す の必要が認められた。 かにするため、市有財産の 財産管理の責任体制を明ら るので、市長においてその 書類を保管しているが、取 移転事務等)を完了したも 江萱瀬中学校の用地買収に のがあり委員会において該 ついて、取得事務(所有権 処分に関する

()用度品の調達は、

について

逸するおそれがあり、 やかに整備せられたい。 つ、納期到來期日の一覧表 もないので再契約の時宜を 約台帳の備付けがなく、 2火災保険については、 の職氏名を課室内に明示 定めてこれに当らせ、 各誤室とと防火責任者を すみ そ 今後特に注意されたい。ま れるべきのものであり、権れは市長決裁を経て行なわ されたものがあったが、こ の額をこえる購入契約がな 決することが出來るが、こ 円までの支出負担行為を専の対象育委員会は、一件五万 務を再検討の上善処が望ま とはいえ、各係員の分担事 けん制組織上適当でなく、 きりつめた配置人員である 係員に担当させることは、

4/2//82 \$ 604 7.9/3.700 6207482 8.595.535 3.474.605 5/20930 4042 6839992 5026420 1.8/3.572 7348 862825 6508 561.535 30/290 1.115.853 583.684 532169 5203 1.052108 826269 225.839 78.52 7.204.345 \$191.822 2012823 7206 1.707.950 363736 1.344,214 21.29 2704.652 24/8423 286/27 7.863.840 \$1.84 16330300 4437 6514.600 1327833 9186767

333640

13/8/40

1,220000

励行されたい。

て係遺に対し平素の指導を

購入を随意契約により行う

8二十万円をこえる物件の

小中学生については

人当り年額十二円であり、

分の一を市が負担している。小中学生については掛金の二

②族費支給について

旅費支給について、

切切

支出清额

6.986.242

次のとおりである。 况について項別にみれば、

納額告知書を発せられたい 財産管理事務 R消火設備については、 て、所定の表示をされた 13 英島分校八分地東京 14 新星小学校 多島 15 海星 15 大名 15 新星 15 大名 15 大 16 医神经教育21事员

5物品会計事務等 られていたが、すべて使 所定の消火器具が配置せ で、すみやかに整備せら 用不能のものであったの

事務局 校安全会と小、

稚園の設置者との間に契約を 生徒の災害に対する療養給付 て、学校及び幼稚園の管理下 において発生した園児、児童 締結し、所定の掛金を納入し 本安全法が施行され、日本学 中学校及び幼

昭和三十五年四月一から日

6学校安全会につ 県平均とは大体同程度の体位 の比較では僅かなから本市が を示しているが、全国平均と ると別表(一)に示すさまり 位を県及び全国平 な市民の育成を単し 神にのっとり、心身共に健康 (2)、本市児童生徒の 劣っている。 ①本市学校児童々徒の平均体 力が払われている。 基本法並びに学校保 は険法の精 ア比較す

について、その年 別表はのとおりて 8学校給食 につ を疾病状况 いて 井度比較は ある。

206

林

14

A

177.39 254330 10,000 200,000 うまでもないことで 年三月より給食実施の予定で りとなっている。 校、箕島及び南河内 食地区、未給食地区 ある。学校給食の重要性はい っているが、三浦ル は三浦、黑木及び東大村小学 表に示すさおりで、 **江**較を示すと別表 区の児童体 であり、給 内分校とな 力学校は本 末給食校 3のとお

167,769

82,33

4,12

学校安全会和付金支払状况

134,08

41,831

9 青年学 いて 級に 0

本学級は勤労責任

年

死亡見異名

医療物

134081

41,852

1,44

77,39

小学校

中学校

t 15 E

より教養を高めるた

されているもので、

公況は次表のとおり

実生活に必要な職業又は家事 に関する知識及び技能習得に ために開設 中を対象に その実施 については、国より所要経費 分の一の補助(昭和三十五、 の中人件質教材費について三 国庫補助対象学級 (一学級)

						5	12	VII	H	14	120								
的变物	命	田	大	村	==	48、	E	大村	cb	央	竹	松	福	重	松	原	堂	濻	21
給貨物	3 3,7	.10	29	9.15	30.	1.1	129	5.10	30.	9.15	30.9	1.15	31	2./	3 3.	10.1	36	.3.7	वि
3 5年度	1.127	H 198	3,94	四月 4278	3,270	935	3.80	2,728	3,839	1.756	3.875	942	1.048	.959 .959	1.516.	129.2	5	5,069	22,481.014.9
36年度	9,40	882	2,69	21,273	2,22	8,525	7,4	7/875	2.53	1.432	3,017	948	865	. 887	1.134	539	77		15,620340
36年度	9,40	882	3,94	4278 21273	3270	935	3,80	2,728 1/875	3.839	1.756	3,875	942	1.048	.959	1.516.	539	<u> 27</u>		

*

 (Ξ) 小军校体位比 夜 表 大战 李 女 9 1 8 1 19 80 22 14 20 40 22 50 20 65 22 80 20 39 22 29 20 40 22 50 20 39 22 29 20 40 22 50 20 39 32 50 11 to 11 to 11 to 11 to 91 10 \$ 11\$ 24.67 27.70 21.25 21.75 24.76 10 70 00 02 65 16 10 70 63 10 65 15 61 25 63 10 64 00 61 31 64 65 65 M 60 70 40 05 65 45 19 39 45 13 1725 40 5736 18 664 44 5725 35 97 68 97 69 26 49 63 59 66 55 15 55:40 55:18 65:45

疾病買常状沉衣

中学校体位比較表

1	2 1	h		*	体	2	4	ply		16)
1	E 4	12.8	134	147	124	13 %	145	128	133	145
æ	大材制单的	141.30	ALL 25	152.08	34.90	M.70	14.30	62.66	71.17	75 2
*	推出無点計	140.20	145.90	160.50	34 00	M.RC	43.60	68 40	72 25	75 8
ŧ	全面單坊	142 05	147.75	182 30	35.40	40 40	45:10	69.05	12.10	26 47
36	大村田平均	141. 27	146.71	182 69	34.70	39 40	43 80	62.00	21 30	74.60
b.	美雄選早的	141 20	146.95	161. 10	34.50	39.00	44.10	68.76	72.06	26.00
4	全器平档	142.35	A2.75	152 30	36:40	40.40	45.10	89.35	72.80	14.60

ると誤認し公会堂の使用許可 現状のままではその施設運営 を制限するために苦慮する等 事業としての禁止規定にふれ

前年度四万円)補助されてい されているもので、実施状況 については、本年度四万円 は次表のとおりである。 文部省委嘱学級 (一学級) 学級)については県より また県指定のモデル学級 教養を高めるために開設 たのであるが、当時公民館の 年社会教育法に基き設置され 1本公民舘は、昭

料に関する条例もない公民館 えば、施設実体も、かつ使用 設としての混同をきたし、例 別できても実際には公民舘伽 うな施設の使用は概念では区 ている。然しながら、このよ 務)以下三名(臨時職員を含

の使用許可がなされ、公民舘 む。)が配置され活動を行っ

施設は、諸般の事情から公会用に供するため建設された現

堂として設置されたため、本 公民館は公会堂の一隅にその 事務所を聞き、組長(主事兼 11 7

概要

名)が配置され、本市文化向長兼務、書記一名、臨時雇一 上のため常に資料の充実を図 本図書館には職員二名

のとおりである。 図書分類別購入状況は次表 より決定している。 い閲覧者の希望の多いもの 4 設置し希望多く適当のもの

図書原簿、配架帳等関係諸 図書原

弦等の 整理について スとして、本年度一ケ年間竹

(2)親子読書会のモデルケー

20 % 1680 1833 24.71 nu nu 20.77 416

-		m	4-1	l hi		Ex.		77.000	
時期	人超岩丝社	男	女	小中学生徒	高段大学生	- 10.	一日平均	185	*
3/	33, 572	18.682	14.870	32755	8.933	1934	120		
32	37. 758	20.598	17.160	73.573	16022	1053	134		
33	38. 463	20.667	17.796	56.677	7.2/3	1777	/33		
34	30. 675	11,017	13.658	17/05	7917	1995	106		
35	28. 947	1.6834	12/13	1766/8	8/67	2049	99		
36	23.454	13,390	10.064	\$4008 \$1.937	\$324	2/52	111	4A ~	/28 ac

	9	9	SA.	38/2/智能 図書規定高	品(0334) 建入分	新 入 合	带 考
0		56		68 489	4844	2/冊	
1	17	-	(哲学、心理学、由理学、宗教)	206	3	6	36年春は4月
2			(歷史、伝記、世紀、紀行)	987	106	88	~ /2Hs
3	社会书		(故)多种自在自由社会教育的事事事)	803	3/	29	
4			(DO: 6099 EG)	1190	3/	11	
5	I		(工学、工业、常新、家保)	2/5	7	/2	
4	產		(動物 東南 美木 水道)	186	2	5	
7	並		(美術 专架 推創 走面 迎去 规定)	237	17	6	
ź	èn	et	Freedom and the second of the second of the second	252	12	9	
9	*	82		2/62	94	204	
-		163	èt	69.223	3 £ 3ff	き7/明	

りであるが、前年度に比し著 り約一千万円増加の見込であ 十万円)予定され、前年度よ 計二千六百五十万円、国保直 十万円(前年度決算額一般会 年度別売上状況は次表のとお 影勘定三百万円計二千九百五 年十二月末現在で三千九百八 しく売上額が上昇し、本年度 般会計への繰出額は三十六 モーターボート競走事業の

り関係当局の努力が期待され

下三十五名によりそれぞれ事

本課は次表のとおり課長以

外よりの入場者に 道分負担を行いて

交通費の片

金をこのように長期間未処理

ているものがあったが前渡資 日から二十日経過後に行われ 資金の精算は節終了後約十五

れに要する

四頁へつづく

ファンサービスのため、市

日数

売 上 類

奔汰花

(1)

資金前渡等

について

ある。

卜膊丹养壳 年度。昭和27年度。昭和38年度四和39年度。昭和30年度,昭和31年度昭和31年度昭和33年度昭和34年度,昭和34年度,昭和35年度昭和36年度 14/8 14211 1078

17,696

4,000

18,100 3,9/8

9,300 2,400

153,800

埔 ٨

0

R

非常教教社

0

3 6年 / 2月末現

2

* 胨 ŝŧ

14

20

R 枚

M

長

展

R

5

-

事物生質

託品台帳等の備付はなく、

ま

配録書類もないのですみやか た、寄託品預り証を発行した

に整備せられたい。

概要

66 モ-タ-ボート競走事業会計より包会計への輸出金便途別状況 (昭和 38 年度~昭和 36 年度(12月末現在)) 表 2 庶民住宅建設費

公共福祉秘証券 失者対策費

農林內係李宗於

1

11

Q fe

茶粉 译:

要 17 使着 (湖水泉坊

数を分担執行している。

2.343.46

項別に示せば次表 本年度の予算執行状況は、 等につ 予算執 のとおりで いて 行 状况

94

2

一節及び第二節に受けた前渡 われているが、前渡資金は節 とめて精算され、この結果第 れ一回三節終了後三節分をま ととにその開始前日に支出さ 経費け担当職員に前渡し支払

との外に県より全学級につい 助されている。 て本年度総額五万三千八百円 三十五、三十六年度共に夫々 学級)については県より所要 経費の三分の二の補助(昭和 一万円)がなされているが、 前年度五万八千八百円) 10 婦人学級 補 県はこの外に全学級に対し本 名実ともに中央公民館としてれぞれ二万円)されているが の使用条例の制定を検討の上昭和三十五、三十六年度共そ 堂の使用条例を廃し、公民館所要経費の三分の二を補助 (の円滑が期せないので、公会 九千九百円)補助している。 年度四万六百円(前年度三万

三十六年度共に夫々二万円)

り、市民の教養、生活文化の

一帳簿は整備され、年に一回現

品と原簿の照合がなされてい

8

るが、一部抽出照査した結果

向上に寄与するよう努力して

いる。

2

図書の

貸出状

不突合のものは認められなか

13

前你得有效象方线

况について

がなされている。

又県指定のモデル学級

社会教育の一環としての本 視聴覚 教育について

で、貸出事務の処理はおおむ ね良好と認められた。

を新図書分類に切換えたとき

16日教

61

101

#3

12

53

35

17

44

31

36

21

20

19

¥3

34

29

昭和三十三年度に図書分類

出京市

63

\$0

69

67

40

4+

72

7/

理について 除籍図書の

へ館者状況は次表のとおり

5

整

FREE

39,50

19.500

39,500

12,000

17,500

17.500

20.500

17.500

18.000

69.500

新発足することを強く要望す

ことに努めており、その状況 にそって、学習効果をあげる 会におき、公民舘の教育計画 教育については、重点を映写 2活動 本公民館は、部落公民館と について 状况

がなされており、その主なも目標を青少年育成におき運営 室の開散、成人教育としての公民舘行事、青少年育成相談 に不断の努力が続けられてい振興、社会福祉の増進のため のは各地区を対象とした移動 各種講座の開設等生活文化の 3

書館協会選定図書を参考と 十二月末現在六千九百二十 (1)図書数は、昭和三十六年 ②図書の選択方法は、公図 二冊で分類別在庫状況は次 し回投書函を図書閲覧室に 表に示すとおりである。 図書の在庫高 入方法につい 及び選択、 購 れたい。 ったが、まだ除籍簿が作成さ より除籍し、別途保管してあ 古い図書約二千冊を図書原簿 れていないので早急に作成さ

事、育児教育、保健衛生等に

中

央公民

松二十六

る。

义 書 舘 実生活に必要な一般教養、家

本学級は婦人を対象として

は次表のとおりとなっている

について

関する知識及び技能習得によ

のものがあれば物品会計規則 にもとずき廃棄処分されたい なお、除籍図書の中で不用 6 いて 舘外活動に 0

北 区

•

12

*

* # #

九 杜 黄

唯 雅 米 村 47

17

73

\$1

28

病棟等に貸出文庫の巡回を行 図書館より借用し、市立病院 国立病院久原病棟及び同松並 の図書を二ケ月に一回県立 松小学校をその対象として選 めて主に市内小、中学校より において、毎月一回例日を定 婦人を対象に希望者を募り 定し実施している。 講師を招き読書会を実施して (現在会員数二十五名)図書館 (3)婦人グループ読書会

ては以上のことがなされてい いる図書館の舘外活動につい ま保存)と照査した結果不突 本人差出証を封筒に入れたま **客**附採納日録、郷土資料目録 ね良好であるが、開設当初の 及び貸与目録(寄託品として 台は認められなかったが、 貴重資料の取扱いはおおむ 寄

郷土室につい とおりで、総額一億五千三百 八十万円に達している。

7

るが今後益々努力されたい。 への繰出状況の推移は次表の

12 本事業による他会計 r

11 386 /65 35/ 151 9 4 额 2.00 1.8 20 38,000 13 24000 12 36 19 m 7.1 13,000 13 27 67 21,000 14 34 4.8 21.000 39 45 32 20 41 34 45 21000 27 . v t 41,000 27 32 70 14,000 20 40 14. 66,000

m R	£	受講者教			m # #	年間發質	4章 2	
=	W	191	\ 8 g	22 1	37*	8.000 PJ		
	H	84	2/ 22 2#	62	74	6,000		
参	村	60	2.2	34	57	7,500		
=	W	36	24	26	73	8,000		
西大村	(1)	77	20	47	53	10000		
中	*	4.3	3.2	39	6.2	64000	文册有 泰螺军数	
西大村	(41)	5#	116	12	22	33800	環境使モデル学舗	
A 5	*	38	12	20	34	4,000		
		157	19	86	+2	6,500		
福祉	麻	90	7.3	+5	50	8,000		
ft.	RT	768	297	-		95580		
. IE #1	3 6	母素(36	排/2月末曜					
=	*	57^	18H	34 4	684	10000 PH	er in 100 in 1 at 1 at 1	
*	(11)	86	15	4.6	53	30,000	型指定セテル学校	
*	41	62	18	22	3.5	12000		
大三	SE	4.4	79	20	4.5	12,300	The section of the section	
西大村	69	56	18	4.5	80	43,200	支信者系统学权。	
E AM	(1)	45	121	9	20	12000		
大多	12	42	13	24	57	1,000		
椎		171	13	69	4/	10000		
AC.	A.	8.7	10	47	64	10,000		
8	*	13	36	35	42	2000		
4	87	733	281	2000	-	157000		

								2月末門	No. of Concession, Name of Street, or other Party of Street, or other		
н	91	* A	5 A	6.8	7 B	8 A	9 17	10H	118	228	87
EG	N	/3 M	7 10	7 61	21 🕅	5 # M	/ 5 B	27 9	. 1	/ # R	/73 ⁵
		1,000									

広告

(看板)

(8) (A)

0

2.111.684 76.6

39 800,001

96.130

糖

1,517,405

出

予單現稅(A) 支出済額(B) 疾 額

582958.811 140.358.009 142.000.802

612,855.592 440958.009 181897.583 70.8

31

4

3

貸付及び償還

状況につい

て

25 人札 12 展史

安档分 約 36 人名 年 13 随吴

大柱角 計

1 发

負付金額

187,300

\$1,550

188,850

22,500

\$1,200

73,700

132,800

167,150

34350

*** (36年/月かち36年/2月はで)

人員

17,148

円

197.650 491 75.592 855

R.653.915

1.690.660

96.780

租

382.53/

4.070.069 57.6

月末在庫額

68792 1.862 2.582350

117.067 1916 7 508 410

57436 1.927

113024 1409

(36. / 2月末現在)

28.89

27.7

19.5

13/2/1

7/899

1.449.80019

1,39 3,900

982,600

3.600

集出全 3×200000/

業 び手教料

収

操 斯 特 機 数 全

操政金

財産収入

4

934514

虚入合計

報堂

种郡主

难 雅取人

昭和36年度

19475284476863142476812.132

3230,308

314,000

30

1,530

用 **子珠现现点**的 细胞的 (8) 4次人类的 4次人类类的

1005 100 6 140 628 5.74 114 390 244 6 1 0

13,047

月别負付借運获汉麦

494 686600 410 \$64500 68420 2 060 2790550 481 699 304 407 562500

802 781000 503 913100 125608 22 23 289250 430 601800 454 813100

498 62/200 554 668800 80 511 21862 289050 449 526900 460, 58+300

840 500 599 82/ 700 99230 2236 23889to 435 573000 510 992200

211560 115.450 0

136+7

10067828 6148.670 5753.375 390.289 61 1

件数金额件数金额列的人件数金额件数金额

369 513 500 344 465 000 53866 1696 723840

467 634 900 434 561502 63707 448 2399840 57027742000 5811 71699400 932434

2156,400 P

2,127,100

1,323,300

2 396 137 900 831 423700 50991 741 23560

3 463 639 900 434 501.00 932436 51 5702 9783000 5811 116991000 932436

1,488 #1

1,936

956

丰波塔

劳备者

500 4.999

食付頭 奔海顿

人

Ģ

622 855 592 480 407450 480 358 540 60.910 77.1

150.000

(毎月1日,10日,20日発行)

90 %

96.2 100

0 209.3

佐

頁

1 联 捷 技

20.000

20428

36,50

済 頻

守数 包 額 利益收入 产数

36 年 版

3793 5033200 4113 5876800 805 962

600119

1,291

683

付赖升

10.004.178 5.798.28

人

X

60,910 77.0

77.0 100

区分

雨催費

藍雕貴

請主民全

成出合計

そ 0 他

員

5,152

520

Bt 10.069.827 5784.129 8273.649 576

金

葉

背

688

100 端太八全

100

予算執行状况(東 業 課)

収入 執行率執行率 収入跨額(c) 末済額 (c) (a) (5/6) 5

141.580

260 200

30455362 30404452 50,910 76.3

3.230308

314 600

額

11255 54.5

408 641200 420 146000 66778 2008 261840 417 522 100 378 608 900 70420 1888

410 641 000 68-207 2186 2862260 295 832 000 371 479 500

423 542 000 69606 2234 295/3to 403 623600 290 500/00

869 1078 800 121 125 1.651 × 190900 W/6 544 600 809 1057200

公装费屋树用去菜包贴状况调

28.0 %

27.6

17.1

449 60\$ 600 414 541,500 63545\$ 125 2214.650 389 538,900 386 478 000 3885 1903 2644 250

56091

のままでおくことは適当でな

いて契約期間を年度中途より

整理について 係諸帳簿の

記入されていないため、保管

三十五年度及び三十六年度

いて、追加更正予算額を記入

市

砕

領収証の写を作成

保管され

ので、特に当該物品は危険物

図書名を記入されたい。 図書内容が判然としないので は固定資産

才

期

分

を納

める月です。

平

ひ三十

H

Ī

でに市

金

庫

契約事務につ よって契約更新がなされてい いるが、このような更新契約 は事業機長により代決されて 契約の更新については、決裁 びファンサービス用汽船借上 判定写真機使用契約及

口座をもうけ記帳整理するの いて明瞭を欠くので、番号別 座がないため番号別科金につ れているが、電話番号別の口 ては出納簿により記帳整理さ る。また、私用電話料につい 私の別等が判然としないため 記入が不完全で、通話数、公 事務整理に確実性を欠いてい

員一名 ほ順調な運営のあとが見られ とおりであるが、歳人につい 職員二名(事務吏員一名、雇 行している。 本年度予算の執行は次表の ト 算執行状况 が配置され業務を執

月二十六日現在備考欄のとお

りとなっている。

5

関係諸

帳祭に

教 科 先上进到金

177 #3 P

12743

1,208

1,208

12831

35,140

27,320

度 (36./2思刺版) 性 餐 構成比 備

77.5

0.8

二通徴し、

賃金支払について領收証を 賃金支払について

(2)

12.831 128,281

3,993,100P

370,600

107,700

319,600

が一つの賃金支払についてニ

石場事務所に保管されている

通は控として砕 通は支出命令書

通の領收証を徴することは適

42,200

3062

28

117

646

2,436

162

2,598

3,22719

308

139

7.7

22

九千四百円利子收入二万五千 て五月分の貸付金收入十八万 され、かつ収入したものとし て処理されていたので今後注 七百七十七円が重複して調定 と ね良好と認められたが次の諸 点に留意されたい。 ついて

和子权人

8,226

442

785

2031

28 36

4,394

2908

9,302

しく台帳が作成され、旧台帳

よりの転記がなされているが

算で成立しているにもかかわ 、前年度繰越金は追加予 * # *

元金収人

100300

36,550

136,850

10,100

20.350

31.150

79,300

14,250

の業態別状况並びに入質物の る返還状况は昭和三十七年一 表に示すとおりである。 種類別貸付状況はそれぞれ次 の月別貸付償還状况、利用者 の売上過剰金の質置主に対す 最近実施されたものの状况 流質処分につ て を基準として記帳整理された 配入は財務規則により禁止さ た欄に挿入してあったが遡及 れており、これは成立年月日 する場合当初予算額を記入し a + 6 5 12733/門 泰山田利金の中 32070 風電した773円 37.090 166421 12790 23.050

人夫十四名計十五名が配置さ

諸点に留意されたい。 ね良好と認められたが、

益

質屋

電話使用簿について、

75773円 地域 250円 売370円 売上部 会の中 返還にための を31円 未運運のもの 673円 の上記をはった世 でよし

本事業は発足以來約九年を

管に属し、職員(傭員)

本事業の経営は建設課の所 一名

事業の概要

石 場 れ主として本市施工の土木関 係工事用砕石の確保を目的と

して生産されている。 予算執行状 について

項別にみれば次表のとおりで 本年度予算執行状况は 况 とおりである。

に目的別使用状況は 3 砕石 状生砕 石粉の 及

沿產石 生選並び

石粉の

でもあり、その取扱いは明確 5

に処理しておかれたい。 関係諸帳祭に

は、次表の一好と認められたが、次の諸点 諸張簿の整理はおおむね良 ついて て整理すること。 いるので発送数 量を様式の備考欄 こついて、

						-	-
	受けているが、その受払を証	使用日に必要量の引き渡しを	し、その保管を業者に依頼し	間分の需要量を業治より購入	火薬等については、一定期	ついて	4 火薬等保管に
يے	め所	用背	使用責任者	印火薬等	をもう	子足したを	(化)

		碎石、石 卷	* 生產高等物	(de			
)	石粉生產高(8)	人夫兰人曼(C)	松伽科(D)	電力消費量(E)	人夫/人当りの /日本石生産高	1日当りの研 石生產量%	/m³当り
3	7/3.3	7/83	327 H	13,425		The second secon	The second second

FR 4.2 5 7 14 651 農業有 551,100 1.140,000 k + A \$ A \$ * 347 10.9 14.8 401 434,600 57 82,900 漁 業 者 152,100 2.0 37 1.6 1 6 109.400 1.4 475 645,500 323 1389100 180 338 **市鄉**為 8.4 477.800 9.5 28 40,100 0.5 168,600 2.2 74 95,100 5702 100 7,713000 3,773 5,033,200 36.12月末現在 昭和36年度予算執行状況(項別 4 予算項額(A) 支出消額(B) 残 介予算規額(A)調定額(B) 収入清額(C)收入未済額 起源前 36.5 研探業費 4.398.053 3633.560 82.6 /予備費 59.210 199.326 100,0 100 13.837 4.656.588 3.692,770 963.818 79.3 K6.56.588 1.974.759 1.657.609 317.15/ 35.6 88.9 表 2 碎石、石粉目的别使用状况 ()の数字は石粉の数量を示す

市道維持用 失対工事用 の他 年度別 請負工事用 7 1.54/2 3.6224 m3 7.391.5 1.7779 450 35 (64.5) (16) 36 4/2.8 4,411,9 1,189,6 1,858 951.5 12月末現在 (133) (284.3) (4) (28) (449.3)

表1 りの微量 研石生產高(A) 年度別 77 7,5785 354 36年 18.31 3569 1.27 1.45 45229 448.3 247 6,559 12月末秋